

### 達成につながるゴール



### 【取組の概要】

- ・他地域から上村小学校へ通学している児童が多い現状や、自分たちが生活している地域の良さに気づいていない現状から、地域に愛着と誇りを持ってもらうため、ユネスコエコパーク・ジオパークに指定されている地域の特徴を生かした自然学習等を実践。
- ・また、過疎化が課題となる地域の持続可能性を高めるため、近隣の学校同士の交流会をもとに自分たちができることを考え、ごみ拾い活動、地域住民との交流、地域外の人に向けた地域のPR活動を実践。

### 【取組の特徴】

- ・小規模、中山間地の教育において、ICTを活用し地域と連携したESD for SDGsを行い、魅力ある教育を実践し、へき地教育推進のモデルとなる取組となっている。
- ・教育委員会等への取組発表、保護者へのアンケート等により、ステークホルダーからの活動評価を反映し、活動の改善につなげている。

### 【関連リンク】

<http://kamimurasc.ed.iidanet.jp/>





### 【近隣学校との交流】

遠山中学校、和田小学校の生徒児童とSDGsについて一緒に学び、持続可能な地元地域「遠山郷」を目指してできることを話し合った。



### 【KGC自然塾キャンプ】

全校児童・保護者・地域の方が一体となって実施した「KGC（かみっこグリーンクラブ）自然塾キャンプ」。地元の竹を使って竹灯籠を作り、キャンプファイヤーで飾った。



### 【御池山ハイキング】

地域の方に案内してもらいながら御池山ハイキング。日本で唯一クレーターが落ちた場所へ。南アルプスユネスコエコパーク・ジオパークを体感。



### 【地元のPR活動】

自分たちで栽培した下栗芋、しいたけを販売し、観光客に上村地域や上村小学校をPR。県外からのお客さんとの話を通して、自分たちが気づかなかった上村の魅力を知ることができた。